2017年（平成29年）　7月　3日（月曜日）
（NO.12347）　友引（旧閏5月10日）
夕刊 矢祭
夕刊矢祭新聞社　日刊（土曜・日曜・祝祭日休刊）　月額1,000円
矢祭町東舘字桃木町42-2　発行人　菊池正典　☎46-3508　昭和57年12月6日第3種郵便物認可

下関河内小学校跡地利用
地元住民に「独楽矢祭」事業を説明

イフコンピュータージャパン（株）
自然エネルギー研究、生産、流通

　旧下関河内小学校跡地を利用したいと希望があり、町が今年四月一日から土地（一部）及び校舎・体育館・プール等建物を貸与しているイフコンピュータージャパン株式会社（IFCJ株）の地元学区住民に対する説明会は、六月三十日午後七時から下関河内地区集会施設で開いた。

　IFCJ株からオスカー・バルテンシュタイン代表取締役ら三人、ドイツ関連会社のスパナー㈱から岡田明子取締役、町から高橋竜一事業課長、大森秀一産業グループ長、旧学区内から約二十人の住民が出席し、高橋課長の経過説明に次いで、バルテンシュタイン社長が説明にあたった。

　IFCJ株は自然エネルギー利用機器に特化した事業団で、特に木質バイオマス太陽光発電等によるエネルギー生産が主要な技術になっている。生活基盤になる自然エネルギーに特化したビジネスパーク及びテーマパークとする構想で、名称を「独楽矢祭・どくらくやまつり」と名付けている。

　自然エネルギー利用機器は、太陽熱熱源、太陽光発電、薪、チップストーブ、ボイラー、蓄電、蓄熱、床暖房、自然エネルギー給湯、自動車用自然エネルギー利用を研究・生産する。

　また技術の設計・施工、専門家育成、体験の場として自然エネルギー燃料を業務用、消費者用、暖房用、給湯用、調理用、発熱事業、発電事業に活用していく。

　事業主体はIFCJ株エコライフラボ（東京都文京区）で、事業パートナーはスパナー㈱など八社が秋田、千葉、群馬、三重、広島などに展開している。

　スパナー㈱はドイツの小型木質熱電供給プラント（バイオマス）の製造元で、テーマパーク的とはいえ、木材を燃焼するため、参加者からは放射性物質の環境への影響を心配する質問があった。木材は当地方の豊富な森林資源を利用することができ、環境面では外に出ないよう技術的に管理するとしている。

　また歴史と伝統ある「佳老桜」など樹木、入口道路はどうなるかなどの質問に対しては「桜」は保存するが若干の木は除去し、国道からの入口は資材を運ぶ車両が出入できるようにする。などの方針を示した。

町教育行政を効果的に推進を

　平成二十九年度矢祭町総合教育会議は、このほど町中央公民館で開いた。同会議は矢祭町の教育行政を効果的に推進していくため設置され、町長、教育委員により構成し、副町長、自立総務課長、教育課長らが事務局となっている。教育・学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱の策定に関する協議、教育を行うための諸条件の整備その他の地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため重点的に講ずべき施策についてなど協議する。

　同会議では古張允町長あいさつに次いで、古張金一教育長が重点的に講ずべき教育施策等について、道徳教育の教科化について説明・報告を行い協議した。

▼矢祭ハーモニカ愛好会は、あす午前十時から町中央公民館で開く。

▼三歳児健康診査は、あす午後一時から山村開発センターで実施する。

死亡通知

母　角田ツナ儀

六月二十九日午後〇時三十分　九十三歳の天寿を全うし永眠致しました
ここに生前のご厚誼を深謝し謹んでご通知申し上げます
追って通夜式及び告別式は左記の通り仏式にて相営みます

一、通夜式　七月三日
　　　　　　午後五時より
　場　所　自　宅
一、告別式　七月四日
　　　　　　正午より
　場　所　大国屋塙斎場

平成二十九年七月三日
塙町大字台宿字下稲沢一五六番地二

喪主　角田浩一
　　　鈴木幹男
　　　（礼子）
　　　上島勉
　　　（愛子）
　　　角田淳
夫　　角田米夫
外　　親戚一同

ひとつだけのプライス
お葬式の費用をお安くすることが出来るようになりました
安心価格 ¥398,000-（税込）
※追加料金一切不要
★入会金1万円のみのとてもお得な 永遠の会員 随時募集！
ご葬儀の無料事前相談資料請求承ります
大国屋塙斎場
株式会社 大国屋
塙町桜木町198-3
☎0247-43-0122㈹

閉店のお知らせ
諸般の事情により
平成29年7月8日（土）を
もって閉店いたします。
3年間のご愛顧賜りました皆様に
心より感謝申し上げます。
リラクゼーションサロン
イサラ
ISALA
福島県東白川郡
塙町植田小部ノ内42-1

人権尊重の意識を高める

矢祭中学校で

擁護委員による授業実施

「人権って何だろう？」など講話

　人権擁護委員による「人権教室」の授業は、六月二十九日矢祭中学校生徒を対象に実施した。人権擁護委員を講師に、日常家庭生活や学校生活等の中で人権尊重の意識を高めた。

　矢祭町人権擁護委員の芳賀克巳さん、鈴木義美さん、柏正二さん、片野かよ子さんの四人が同校を訪れ、一年生（四十四名）二年生（五十名）三年生（四十四名）の学年別に開いた。各学年とも草野仁校長あいさつ、担当委員の講話、人権作文入賞作品の朗読が行われ、講話は「人権って何だろう？」と語りかけ「人権擁護委員の活動について」「人権作文のピンポイント」を解説した。

　人権作文を書くにあたって参考になる入賞作品が紹介され、一年生には福島県須賀川市立第二中学校生徒の「小さな人権」、二年生には佐賀県立武雄青陵中学校生徒の「被害者と加害者それぞれの立場」、三年生には宮城県栗原市立若柳中学校生徒の「輝く未来を生きるために」と題する作文を朗読した。

社会を明るくする運動

総理大臣、県知事からのメッセージ伝達

　法務省が主唱して毎年七月を強調月間として行われる第六十七回社会を明るくする運動の、内閣総理大臣及び福島県知事からのメッセージが町内三保護司を通して矢祭町に伝達された。伝達式は六月二十九日午前九時から役場町長室で開かれ、保護司の寺島良夫氏、野村一峰氏、深谷良太郎氏が訪れ「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をテーマとした運動の趣旨を伝え、地域の方々を始め、地方公共団体など様々な機関・団体の支えと多くの参加と協力を依頼した。

　寺島氏が総理大臣メッセージ、深谷氏が知事メッセージを朗読し古張町長に伝達、野村氏と古張町長が運動の普及啓発を図っていく挨拶を行った。

高額、優良販売店など表彰

棚倉たばこ組合総会

　東白川郡四町村と浅川町のたばこ販売店で組織している棚倉たばこ組合（近藤崇組合長）の二十九年度（第三回）総会は、六月三十日棚倉町新富家において開いた。近藤組合長あいさつ、表彰式、来賓祝辞に次いで二十八年度事業報告、同収支決算二十九年度事業計画、同予算などについて協議した。

　事業計画は喫煙環境整備（灰皿設置に向けた取組み）未成年者喫煙防止活動、環境美化活動、たばこ共済事業など実施する。

　表彰は前組合長の故大竹敏夫氏に連合会長賞、高額販売店、優良販売店に各町村長賞が贈られた。

　表彰者は次の通り。

◎連合会長賞＝故大竹敏夫◎町村長賞▼高額販売特別賞▽棚倉町＝佐藤ヨネ、薄井喜文、近藤崇、リオンドール棚倉店▽塙町＝倉橋一男、㈱イシイ、割貝芳郎、リオンドール塙店▽矢祭町＝篠田光広、斎藤義徳、リオンドール矢祭店▽浅川町＝（有）コンビニエント緑川▽鮫川村＝芳賀一▼優良販売店賞▽棚倉町＝鎌田幹雄、大橋勝二、吉田みよし、シーズ㈱、緑川イツ子▽塙町＝小峰栄良、角田栄利▽矢祭町＝伊藤百合子▽浅川町＝佐川信二、緑川智子▽鮫川村＝赤坂貞雄。

　また二十八年度町村たばこ税納付額が報告され矢祭町は三千八百十八万八千円だった。（全体は別表の通り）

平成２８年度町村たばこ税納付額　　単位：千

町村名	平成２８年度	平成２７年度
棚倉町	150,339	157,042
塙　町	47,471	49,573
矢祭町	38,188	36,733
浅川町	43,463	45,267
鮫川村	5,483	6,758
合　計	284,944	295,373

大きなゴミから、小さなゴミ
ゴミの事なら、どんな事でもお任せ下さい。
引越しも引き受けます。
引越しに出るゴミは半値で引き受けます。
フリーダイヤル0120-538-557
ゴミヤヘ ゴーゴーセブン
家電リサイクル取扱店
守丸興業(株) TEL33-8655 FAX36-4617

ＪＡ組合員のみなさんへ
ＪＡ葬祭 やすらぎの杜
・斎場選びは信頼と安心管内一の葬儀取扱い実績があるＪＡ葬祭
・駐車場を増設し１２０台収容可能
・ご連絡頂ければ、訪問し事前相談・お見積りをご提示致します。
365日 24時間受け付けをしております。
☎0247-33-1059
病院～自宅へ搬送
病院～斎場へ直接搬送も出来ます
家族葬・一般葬・社葬・お通夜会場・法要会場・法事会食会場
総合葬祭 ＪＡ㈱ 斎苑 やすらぎの杜
棚倉町大字塚原字上野越（１１８バイパス沿い）

記念品
贈答品
引出物
総合ギフト
大展示中
ホームショップ
そうだ
46-3107(代表)

事務員募集
正社員　若干名
パソコンの出来る方
社保完備　各種完備
委細面談
ご希望の方はご連絡下さい
㈱押田製材所
☎46-3138